

Epson PC-Fax Driver2 for Linux 説明書

Last modified : 2023.08.18

目次

Epson PC-Fax Driver2 for Linux 説明書.....	1
1. 使用許諾契約 (使用条件).....	2
2. ソフトウェア概要.....	3
3. サポートについて.....	4
4. 対応プリンター.....	5
5. 注意/制限事項.....	6
6. 使用方法.....	7
6.1. ソフトウェアのインストール.....	7
6.2. CUPS へのプリンター登録.....	7
6.3. ソフトウェアの削除.....	10
6.4. CUPS からのプリンター削除.....	10
6.5. FAX 送信方法.....	10
6.6. Log の出力.....	11
7. 商標.....	11

1. 使用許諾契約 (使用条件)

本パッケージは、セイコーエプソンソフトウェア使用許諾契約書 (COPYING.EPSON)の条件の下で配布されるオブジェクトコードを含みます。

本ソフトウェアは、無償・無保証で配布いたします。本ソフトウェアの利用により発生した、いかなる損失・損害についてもセイコーエプソン株式会社では一切の責任を負いません。

2. ソフトウェア概要

Epson PC-Fax Driver2 for Linux は、Linux 上で PC-FAX 送信機能を提供するソフトウェアです。本ドキュメントでは、Epson PC-Fax Driver2 for Linux の設定方法、及び利用手順について説明します。

3. サポートについて

基本的に本ソフトウェアに関するユーザーサポートは行っておりません。

- プリンターの修理または消耗品の購入など、プリンターのハードウェアに関する内容につきましては、エプソン販売株式会社にお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。
- Linux ディストリビューション・パッケージから本製品を入手された方は、各ディストリビュータにてサポートを実施している場合があります。

4. 対応プリンター

PC-FAX 機能をもつ EPSON 製インクジェットプリンターが対象です。

本ドライバが使用可能な機種の場合、ダウンロードページの検索結果に PC-Fax Driver2 が表示されます。

5. 注意／制限事項

- Interface : Network 専用です。USB は使用できません。
- 送信機能のみ使用可能です。受信機能は使用できません。
- モノクロモードのみ対応しています。
- A3 サイズには対応していません。

6. 使用方法

6.1. ソフトウェアのインストール

ターミナルを開き、コマンドラインから本ソフトウェアパッケージのインストールを実行して下さい。

注)以下は、root 権限で実行する必要があります。

RPM パッケージのインストール

```
# rpm -i epson-pc-fax2_1.0.0i386.rpm
```

DEB パッケージのインストール

```
# dpkg -i epson-pc-fax2_1.0.0i386.deb
```

6.2. CUPS へのプリンター登録

1. CUPS の管理画面から、プリンターの追加を行います。

プリンター

プリンターの追加

新しいプリンターの検索

プリンターの管理

クラス

クラスの追加

クラスの管理

ジョブ

ジョブの管理

- ローカルプリンターから、EPSON FAX2 を選択します。

ローカルプリンター: EPSON FAX2
 HP Printer (HPLIP)
 HP Fax (HPLIP)

- epsonfax2://に続いて、プリンタのIPアドレスを入力します。

プリンターの追加

接続:

例:

```
http://hostname:631/ipp/  
http://hostname:631/ipp/port1
```

- CUPS への登録名を入力します。以下の例では EPSON_FAX2 としています。

新しいプリンターの追加

名前:

("/、"#、スペースを除く表示可能文字を含めることができます)

説明:

("両面ありHP LaserJet" のように人が読みやすい説明)

場所:

("研究室1" のように人が読みやすい場所)

接続: `epsonfax2://192.168.11.118`

共有: このプリンターを共有する

5. PC-Fax2 の PPD を選択します。

名前: EPSON_FAX2

説明:

場所:

接続: eposnfax2://192.168.11.118

共有: このプリンターを共有しない

メーカー:

Compaq
DEC
Dell
DYMO
Eastman Kodak Company
Epson
Fuji Xerox
Fujitsu
Generic
Genicom
Gestetner

続ける

メーカー: Epson 他のメーカー/製造元を選択

モデル:

EPSON M15180 Series , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
Epson MachJet Foomatic/mj700v2c (recommended) (en)
Epson MJ 520C Foomatic/stcolor (recommended) (en)
Epson PC-FAX2 (en, ja, en, nl, fr, de, it, pt, es, ru, ko, zh_CN, zh_TW)
EPSON PX-M270FT Series , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
EPSON PX-M270T Series , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
EPSON PX-M380F , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
EPSON PX-M381FL , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
EPSON PX-M730F Series , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)
EPSON PX-M791FT Series , Epson Inkjet Printer Driver 2 (ESC/P-R) for Linux (en, nl, fr, de, it, ja, pt, es, ko, ru, zh_TW, zh_CN)

PC-Fax Driver2 の PPD は、/usr/share/cups/model/Epson/ にインストールされています。

6. 以下のように CUPS へ登録されます。

EPSON_FAX2 (待機中, ジョブを受け付け中, 非 共有)

メンテナンス ▼ 管理 ▼

説明:

場所:

プリンタードライバー: Epson PC-FAX2 (白黒)

接続: eposnfax2://192.168.11.118

デフォルト設定: パナー=none, none 用紙サイズ=iso_a4_210x297mm 両面指定=one-sided

6.3. ソフトウェアの削除

ターミナルを開き、コマンドラインから本ソフトウェアパッケージのアンインストールを実行して下さい。

注) 以下は、root 権限で実行する必要があります。

RPM パッケージのアンインストール

```
# rpm -e epson-pc-fax2
```

DEB パッケージのアンインストール

```
# dpkg -P epson-pc-fax2
```

6.4. CUPS からのプリンター削除

CUPS のプリンター設定画面の[プリンタの削除]を選択し、プリンターの登録を削除してください。

6.5. FAX 送信方法

以下のように epfax2 コマンドを実行してください。

単一宛先の場合

```
$ epfax2 -P <CUPS へ登録したプリンタ名 >-o fax-number=<FAX 番号> <送信ファイル>
```

例)

```
$ epfax2 -P EPSON_FAX2 -o fax-number=0123-456-789 fax_document.pdf
```

また、以下のオプションが指定可能です。

ラベル	値	詳細	option 指定
用紙サイズ	A4 (default)	A4 210 x 297 mm	PageSize=A4
	Letter	Letter 8 1/2 x 11 inch	PageSize=Letter
	Legal	Legal 8 1/2 x 14 inch	PageSize=Legal

例)

```
$ epfax2 -P EPSON_FAX2 -o fax-number=0123-456-789 -o PaperSize=Letter -o fax_document.pdf
```

FAX 番号として指定できる文字は、以下のとおりです。

'0' '1' '2' '3' '4' '5' '6' '7' '8' '9' '-' '*' '#'

「-」 は、ポーズをあらわします。

入力するファイルのフォーマットは、CUPS がサポートする PostScript, Text, PDF, 各種 Image 等が利用可能です。

アプリケーションから直接 FAX を送信することはできません。一旦、PDF 等のファイルに出力してから

送信してください。

複数宛先の場合

複数の宛先に一括送信する場合は、FAX 番号リストファイルを作成します。

FAX 番号リストファイルは、以下のように作成してください。

「%」を入れると、それ以降、行末まではコメントとして扱います。

相手先は 100 件以内とします。

例)

```
% Fax number List
```

```
% Satou
```

```
03322211113
```

```
% Suzuki
```

```
06111122222
```

```
% Yamamoto
```

```
080-444-5555 % Manager
```

作成した FAX 番号リストファイルを指定して、以下のコマンドを実行してください。

```
$ epfax2 -P <GUPS へ登録したプリンタ名 >-o fax-broadcast=<FAX 番号リストファイル> <送信ファイル>
```

例)

```
$ epfax2 -P EPSON_FAX2 -o fax-broadcast=/usr/home/epson/fax_number_list.txt fax_document.pdf
```

6.6. Log の出力

以下のファイルに、エラーや送信終了時刻等の FAX 送信 Log が出力されています。必要に応じて参照してください。

```
/tmp/epsonfax2-log.txt
```

7. 商標

その他、本文中の社名や商品名は、各企業・機関・団体等の商標または登録商標です。なお、文中には明示的にそのことを示す記号をつけておりません。即ち、TM マーク、あるいは、(R)、(C)マークは明記していません。